

＼ 99%が輸入の南米原産である「アボカド」を長崎県諫早の地で栽培 /
『長崎諫早鰐梨ジパング』イベント 空港で初出店

長崎空港ビルディング株式会社(本社:大村市、代表取締役社長:幸重孝典)は、2023年1月15日(日)に長崎空港2階イベントスペースにおいて長崎県産アボカド「長崎諫早鰐梨ジパング」の販売をおこないます。

熱帯果樹であるアボカドは、日本に流通する物のうち国産はわずか1%と言われています。希少な国産アボカドが、みかんの産地で有名な諫早市多良見町伊木力地区でみかん生産者の手により栽培されています。出荷直前まで木で育てることで「濃厚」で「クリーミー」な味わいになります。

今回、全国の人に知ってもらおうと、空港で初出店いたします。みかん農家の新たな挑戦『長崎諫早鰐梨ジパング』をぜひ一度、お召し上がりください。

弊社は、これからも「地域に貢献し、共に成長できる空港」を目指してまいります。

記

1. 期間 2023年1月15日(日) 9:00~19:00
2. 出店者 長崎県諫早アボカド会
3. 取扱商品 長崎県産アボカド、アボカドジェラート、
※伊木力産の柑橘類(みかん・レモン)も販売します。



※「鰐梨(わになし)」とはアボカドの和名です。アボカドの表面が鰐のゴツゴツとした背中に似ているからだとされています。英語表記で鰐梨の別名は「alligator pear」です。

【お問合せ】
営業部営業推進グループ 担当 大崎、下坂
(TEL) 0957-52-8909 (MAIL) eigyou@nabic.co.jp